

簡易郵便局の一時閉鎖に係る調査結果について

資料1

閉鎖時期	対象局数	受託希望なく、再開の目処が立っていない局
民営化前に閉鎖	103局 6年以上閉鎖31局 5年以上閉鎖47局	71局
民営化後に閉鎖	129局 1年未満閉鎖50局	21局
合 計	232局	92局

※ 受託希望がなく、再開の目処が立っていないものは、近隣に郵便局があったり、地域人口が減少したりしている等が主な要因。

(参 考)

- 簡易郵便局数 4,297局(一時閉鎖232局を含む)
- 一時閉鎖の増減の状況
 - ・ 民営化以降、新たに一時閉鎖となった局数は439局であり、現在までに一時閉鎖が解消された局数は624局(19年10月現在417局 +439局 -624局 ⇒ 24年6月末現在232局)